

# 平成28年度 全道高等学校ボクシング競技新人大会

## 実施要項

主催 北海道ボクシング連盟・北海道高等学校体育連盟

期日 平成28年12月16日(金)～12月18日(日)  
12月16日(金) 9:00 点呼・計量、検診の順で行う。  
11:00 監督会議  
13:00 開会式・開会式終了後競技開始  
12月17日(土) 9:00 点呼・計量・検診  
12:00 競技開始  
12月18日(日) 9:00 点呼・計量・検診  
12:00 競技開始  
15:00 競技終了後閉会式及び表彰

会場 札幌市北区体育館 札幌市北区新琴似8条2丁目 電話 011-763-1522

階級 男子の部：1)一部、二部共にピン級よりミドル級までの8階級とする。  
2)一部は全国高等学校ボクシング競技選抜大会兼JOCジュニアオリンピックカップ大会の出場選考を兼ねる。  
女子の部：ピン級、フライ級、ライト級の3階級とする。

競技規則 日本ボクシング連盟競技規則による。

参加資格 1)道高体連加盟校に在籍し、当該年度日本ボクシング連盟に登録済みの者で、  
所定の検診を受けている者とし、参加申込書には、必ず連盟登録番号と医事  
登録番号を記入すること。なお、規定のソフトコンタクトレンズを装着して  
の参加を希望する者は明記する。  
2)大会参加までに全国高体連ボクシング専門部に加盟していること。(なお、  
詳しい申込み方法は、全国高体連ボクシング専門部のHPを参照のこと。)  
3)一部は平成11年4月2日以降生まれて、練習開始後8ヶ月以上を経過してい  
る者。及び下記9)に該当する者。  
4)二部は平成11年4月2日以降生まれて、練習開始後8ヶ月以上の者。  
5)同一学年での出場は一回限りとする。同一大会での出場は二回までとする。  
6)転校後6ヶ月未満の者の参加は認めない。ただし、一家転住等やむを得ない場  
合は、道高体連支部長の許可があればこの限りではない。  
7)出場選手は、在籍する学校長の承認を必要とする。  
8)全日制課程と定時制課程とは区別する。  
9)一年生を一部の選手として参加させる場合は、練習開始後8ヶ月以上を経過  
していること(4～5月に日連登録済みの者。なお、出場にあたっては体力、  
技術など一定のレベルに達し、原則として指導者の推薦を得ている者。また  
全国大会の出場については、選考委員会にて決定するので優勝者は全て全国  
大会出場とは限らない。)  
10)参加資格の特例は、高体連の規定を参照すること。

競技方法 1)個人選手権とするが学校対抗も兼ねる。(女子の部は学校対抗に入れない。)  
2)個々の技量により、一部、二部にわけるとする。  
3)各クラスの各階級ともトーナメントを行い、優勝、準優勝、3位の順位を決  
定する。ただし、3位決定戦は行わない。  
4)男子：一部は、1ラウンド2分×3R、休憩1分で行う。  
5)男子：二部は、1ラウンド2分×3R、休憩1分で行う。  
6)女子の部は、1ラウンド2分×3R、休憩1分で行う。  
7)男子・女子とも全階級において、アディダス社製検定品10オンスのグローブ  
を使用する。  
8)二部において、申し込みが多い階級は、競技レベルを考慮してブロックに分  
ける。  
9)一部のエントリーが8名を越えた場合、過去の戦歴で調整をおこなう。

得点規定 一部および二部の各級の勝者には高体連北海道大会に準じて得点を与える。  
ただし、二部配点は一部の二分の一とする。

学校順位決定法

- 1)各階級の個人得点の合計得点で決定する。
- 2)同点の場合は、チャンピオンの数による。
- 3)1)、2)が同等の場合は、準優勝の数による。
- 4)1)、2)、3)が同等の場合は、三位の数による。
- 5)4)で決定できない場合には、同位とする。

参加制限 男子一部： 技術が優れている者を対象とする。ただし、各エントリーは、部活動（同好会）のある学校同一所属（協会、ジム）から一名とする。  
 男子二部： 参加資格3)に準じる者、ただし、各エントリーは、部活動（同好会）のある学校同一所属（協会、ジム）から二名までとする。  
 女子の部： 特に、参加制限は設けない。

表彰 1) 学校表彰で学校順位決定法に従い、優勝、準優勝、三位の学校。  
 2) 男子：一部各階級の優勝、準優勝の選手、第三位の選手。  
 3) 男子：二部各階級の優勝、準優勝の選手。  
 4) 女子の部 各階級の優勝、準優勝の選手。

参加申込 1) 参加料一人につき男子：一部5,000円、男子：二部4,000円、女子5,000円を添えて12月2日（金）までに下記宛てに送付すること。

送付先 062-0905 札幌市豊平区豊平5条11丁目1番1号  
 北海道総合体育センター内  
 北海道ボクシング連盟  
 電話番号（FAX）011-815-8816

監督会議 12月16日（金）11：00～ 札幌市北区体育館2階会議室

抽選組合せ 12月16日（金）9：00 点呼・計量終了後、直ちに北区体育館にて高体連並びに道審判部で行う。

連絡事項 1) 一般社団法人日本ボクシング連盟競技規則を遵守すること。  
 2) 大会参加選手の監督並びに引率責任者は、原則として当該学校教員とする。また、大会参加選手は、引率責任者によって引率されるものとし、引率責任者は、選手のすべての行動に責任を負うものとする。  
 3) セCONDは3名までとし、引率責任者は必ず選手に付きそうこと。セCONDのうち2名がリング上に上がることはできるが、リング内に入れるのは1名のみである。  
 4) 一部の選手から全国大会出場の出場を考へる。ただし、有望選手が公傷・公欠等により本大会に出場出来ない場合は、強化練習会やスパーリングフェスティバルを参考にして最終決定する。  
 5) 毛髪について  
 ㊦) 毛髪… 頭髪の長さ眉、耳たぶ、首筋をこえてはならない。髪は、視界を妨げるばかりではなく、眼球を傷つけることがある。  
 ㊧) あごひげ… クリンチや衝突で対戦相手の眼球を傷つける危険性をもたらし、同様に口ひげ無精ひげも認められない。  
 6) 減量は、トレーニングで行うようこころがけ、むりな減量はしないこと。  
 7) 申し込み後のエントリー変更は認めない。  
 8) 選手手帳は忘れずに携帯すること。また、写真を貼ること。  
 9) バンテージはAIBAまたは日連検定品を使用しなくてはならない。  
 10) ヘッドガード、及びカッププロテクターは各自で持参すること。ただし、ヘッドガードは日連及びAIBAの検定品であること。2014年以降の物であること。  
 11) 競技中の疾病、負傷等の応急処置は主催者が行うが、以後の責任は負わない。尚、参加選手は必ず健康保険証を持参すること。  
 12) 大会参加選手は、道高体連の「主催者参加者災害補償制度」保険に加入済みであることを原則とする。  
 13) ガムシールドは赤色系（赤・オレンジ・ピンク系等血液の見にくいもの）を禁止とする。  
 14) 計量時において、トランクス・パンツ等の着用を認める。（なお、計量のルール通り、二回以上の計量は失格となる。）  
 15) 視力は、裸眼視力で0.1以上とする。（規定のソフトコンタクトレンズを装着しての参加を希望する者は参加申込書に記入し、総合検診時の際に申し出ること。）  
 16) 服装については、コーナー色のユニホーム（赤色及び青色）とする。  
 17) 入墨・身体へのペイント、シール等は認めない。  
 18) 女子の部に参加の選手は上記以外に女子選手出場規約を遵守すること。